

あいさつがこだまする学校 くるのが楽しい学校

阿小の友

つながる学校 しょうらいの夢がもてる学校

ミッション（使命）

「一人一人に小さな自信を育てる」

■ 学校だより ■

第4号（通巻15号）

平成28年10月7日

高根沢町立阿久津小学校

「3つの学び」を育てます。



「ほめることを楽しむ」が合言葉です。



子どもは ほめて育てる べきなの…？

本日、10月7日（金）、第1学期終業式が行われました。第1学期の登校日数は、1年生は95日、2年生から6年生までは97日です。お子様たちの心と体の成長は、いかがでしょうか。保護者として身近に毎日お子様と接しますと、お子様の成長に気づきにくい時があるかも知れません。何かのきっかけで、「こんなに大きくなったのか…」と驚かれることもあるでしょう。子どもたちは日々、様々なことを学んで成長しています。少しお時間を取られて、我が子の成長を振り返って見られるのはどうでしょうか。そして「ほめることを楽しむ」に取り組んでみてください。



阿小っ子の宝「あいさつ運動」

阿小っ子の宝、第1号に認定です。宝を増やしていきたいですね。阿小っ子の「大きな自信」です。



9月21日（水）の第1学期末PTAで、講師に親業シニアインストラクターをお招きしての講演会（PTA教養部主催）が行われました。『子どもに“愛”が伝わっていますかー「聞く」「語る」、心を通わすコミュニケーションー』という内容でした。多くの保護者の方に御参加いただきました。

ありがとうございます。その後、御家庭での実践はいかがでしょうか。

本日、お子様から手渡された「あゆみ」を御覧になって、ぜひ「子どもの心に届く話し方」で言葉をかけてください。「肯定のわたしメッセージ」です。

NHKの連続テレビ小説「とと姉ちゃん」の最終回、御覧になった方も多いことでしょう。常子の夢の中に出てきた「とと」が、常子の頭をなでながら言葉をかけます。

「常子、がんばったね・・・ありがとう。」

やはり、お子様への第一声は、「○○、がんばったね・・・ありがとう。」です。

「ほめること」の大切さ、「ほめ育て」の有効性は多くの方に支持されていると思います。本校の教職員の合言葉は「ほめることを楽しむ」です。「ほめること」と「認めること」の違いが話題になることがあります。また、「正しいほめ方」と言われる場合があります。ある本（『「学力」の経済学』中室牧子：著）によれば、「子どもをほめるときには、もともとの能力でなく、具体的に達成した内容を挙げるのが重要」と書かれています。

我が子にあったほめ方が必ずあるはず。お子様の基準や水準で「認められたい。」「ほめられたい。」ときに、「ほめ言葉シャワー」を思いっきりふりそそぎましょう。

運動会
スローガン

「阿小っ子 全力発揮 勝利に向かって 突き進め」



赤組

白組

【お互いの健闘を誓って…握手】

★ 赤組団長 ★

赤組団長になりました。運動会は全員が主役です。一人一人が全力で臨んでください。私は団長として、りりしく勇ましく強い意志をもち応援します。保護者の皆さん、心と体が成長した私達を楽しみにしてください。

紅白が 切磋琢磨の 運動会

10月22日(土)の運動会に向けて、10月11日(火)の第2学期始業式から、本格的に練習が始まっています。今年の運動会スローガンも、子どもたちの話合いで決定し、全校生の気持ちが一つになり、高まっています。

今年の運動会の頼もしい団長二人に、運動会への**団長としての思いや願い**を書いてもらい、校長室に届けてもらいました。それでは、紹介します。

保護者の皆様には、健康管理や準備等でお世話になりますが、子どもたちのためによりしくお願いいたします。



★ 白組団長 ★

5年生は4年生を、4年生は3年生を、2年生は1年生を手助けして、白組の6年生一人一人がリーダーとしてがんばり、団長は全体を盛り上げる総リーダーとして力を発揮し、今年の運動会を最高にする!!

1～6年 協力し合うぞ 運動会



金管バンド部、全国大会出場決定!

～2年連続、おめでとうございます～

11月19日(土)、大阪城ホールで開催されます「第35回全日本小学校バンドフェスティバル」に、東関東代表として参加します。昨年度は初出場で**金賞**という栄誉に輝きました。今年度も練習の成果を十分に発揮して、最高のパフォーマンスを見せてください。応援しています。



【第15回東関東小学校バンドフェスティバル 10/2(日) 千葉ポートアリーナ】

合唱部、金管バンド部、第43回塩谷地区学校音楽祭、
『優秀賞』で県中央祭出場決定! ～おめでとうございます～

9月28日(水)に矢板市文化会館で開催されました。県中央祭は、県教育会館で次のとおり開催されます。 合唱: 10月24日(月) 合奏: 10月25日(火)

(金管バンド部)